

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。

●本委員会が最終確認・編集をしたものです。



みやざと よしお
宮里 芳男 議員



町行政運営について

問 上岡町長は三期12年の任期が10月5日までとなっている。(1)12年間の公約実現について伺う。(2)課題として今後、引継ぐ事業等は。(3)次期町長に期待することは。

町長 (1)一期から二期にかけて20以上の政策を実現してきた。その特徴的なものは、新庁舎建設、防災行政無線システムの整備、道路排水整備、我謝白川原線整備、平園線整備、内間御殿の国指定等があり、三期目は保育園の整備、西原南児童館建設、西原さわふじマルシェ施設の建設等多数の事業展開をしてきた。(2)内間御殿の完成、大型M-

CE施設に関連した後背地の土地利用、浦西駅周辺の徳佐田地区、幸地インター周辺の土地区画整備事業等。(3)住民自治という視点で町民本位のまちづくりを目指してほしい。財政健全化に主眼を置き、実践しながら、将来の西原町発展を視野に入れた取り組みを希望する。

坂田ハイツ内道路について

問 (1)坂田ハイツ内のメイン道路は開発時に現在の道路と旧農道との付け替え道路の申請し、許可証が発行されている。現道路と旧農道との関係を伺う。(2)坂田ハイツ内道路は測量及び分筆登記がされていないが、非課税になっている。明確な答弁を求める。

都市整備課長 (1)里道で建築するためには道路の位置指定が必要で、建築確認申請を行っており、町道に移管することにはなっていない。

総務部長 (2)航空写真、地籍併合図や現状を確認、地権者と協議して確定したと思われる。

新型コロナウイルスについて

問 第2波が8月にあり、今後第3波が予想される。(1)学校での対策は。(2)町内事業所での対応は。(3)町内民間病院でのPCR検査等の対応策は。

教育部長 (1)西原町立学校学校新型コロナウイルス

担っていただいております。シフトで1時間延長して、超勤をしてお対応していると想定をしています。この課題等については、先生方からの意見を踏まえて、役場として対応が可能な部分について協力していきたい。

保育士確保について

問 「保育士試験受験者支援事業」、「保育補助者雇上強化事業」に取り組んでいるが、事業を活用して資格を取得された方が他市町村で働くことになっては、この事業の内容も本末転倒になってしまつのではないかと懸念がある。保育士の人材流出を防ぐため、人材確保のための取り組みは。

いづも課長 保育士不足の対策においては、昨年度から発達支援保育という事業を各園で担っていた。従来は有資格者の設置をお願いしていた。昨年度各施設から、何とか有資格者以外の方でも補助金の交付ができないかという相談があり、要件を緩和して、今年度から取り組んでいる状況である。

障がい者の社会参加、雇用促進について

問 障がい者の就労機会の創出、理解啓発について現在町が主体となって進めている取り組みは。

に関する観戦所予防ガイドラインに沿って行っている。

建設部長 (2)各業種別に県が示しているガイドラインに基づき、営業を周知している。又、地元応援商品券を10月より配布する。

福祉部長 (3)現在県において、医師会と調整のため、町内の民間病院での検査は把握していない。

問 新型コロナウイルスによる特別定額給付金について。(1)最終的な給付金の状況は。(2)申請はマイナンバーでも出来るが、活用件数は。又、現在の交付件数を伺う。

総務部長 (1)対象世帯1万4,907世帯、給付件数1万4,824世帯、対象人数は3万5,434人、給付人数3万5,350人、支給総額35億3,500万円。(2)オンライン申請件数181件受理。又、全体の交付件数は令和2年9月6日時点で4,015件。

その他の質問

- 農水産物流通・加工・観光拠点施設について
- 県道浦添西原線、那覇北中城線の進捗状況
- 小那覇地区浜田川氾濫について

福祉部長 西原町では就労部会を設置し、意見交換等を行っている。昨年度はスポーツ交流大会や活動状況等展示会を開催し、各事業所間の連携の強化と障がい者の就労への理解促進に努めてきた。また、農福連携の実現にも取り組み、現在1件の事業所のマッチングが成立している。

町道の管理について

問 棚原では町道棚原1号線が一部決壊している状況がある。住民の方々から被害が出てからでは遅いのではないかとこの声が聞かれる。決壊箇所の補強は可能か、また、被害が出た際の補償について、町の対応を伺う。

建設部長 現在棚原1号線は補修の方法を土木設計コンサルタントのアドバイスも受けながら検討しているところであり、対処方法が決まり次第、早めに修繕作業を行っていききたい。道路崩壊により被害が出た場合は補償の可否も含めて町が加入している保険会社と相談して対応することになる。

その他の質問

- 坂田小、坂田幼稚園の環境整備について
- コロナ禍の精神保健福祉の状況について

延長保育について

問 現在認可保育園では3事業所が延長保育を休止する状況があるが、法人運営をされている園では、人件費で法人の負担が大きくなってしまつことで、やむを得ず休止を選択せざるを得ない状況があるのではないかと。補助率と現状を伺う。

いづも課長 延長保育事業に取り組んでいる認可保育園への補助金については、年間平均6名に満たない施設に関して、年額30万円、6名を超える施設は年間134万2,000円の範囲内で補助金を交付している。大体の施設に関しては、通常保育が11時間、それを超えた1時間分を延長保育事業として



やましろう かつたか
山城 勝貴 議員



一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。

●本委員会が最終確認・編集をしたものです。